



資料No6

令和元年10月25日 10月定例教育委員会

乾側小学校の耐震対策について



大野市教育委員会
教育総務課

- 1 旧蕨生小学校への移転について
- 2 乾側小学校について
 - (1) 現校舎について
 - (2) 現校舎の耐震診断について
- 3 耐震対策フローチャート
- 4 耐震対策の方法について
- 5 教育委員会の方針等について
 - (1) 教育委員会の考え方について
 - (2) 耐震方法の選定について
 - (3) 軽量鉄骨校舎の導入事例について
 - (4) 地区住民・保護者の説明等について
 - (5) 今後のスケジュールについて

- (1) 移 転 日 令和元年12月1日(日)
- (2) 引 越 日 令和元年11月30日(土)・12月1日(日)
- (3) 授業開始日 令和元年12月2日(月)から
- (4) スクールバス通学
マイクロバス25人乗 1台
 - ①登校 7:10発(大門区から) ⇒ 7:40 旧蕨生小学校着
 - ②下校 1便目 15:00発 ⇒ 15:20 乾側公民館着
2便目 16:00発 ⇒ 16:20 乾側公民館着
- (5) 保護者説明会 令和元年10月27日(日) 午後3時30分～ 乾側公民館



【旧蕨生小学校正面】



【1階ホール・廊下】



【2階普通教室】

(1) 現校舎について

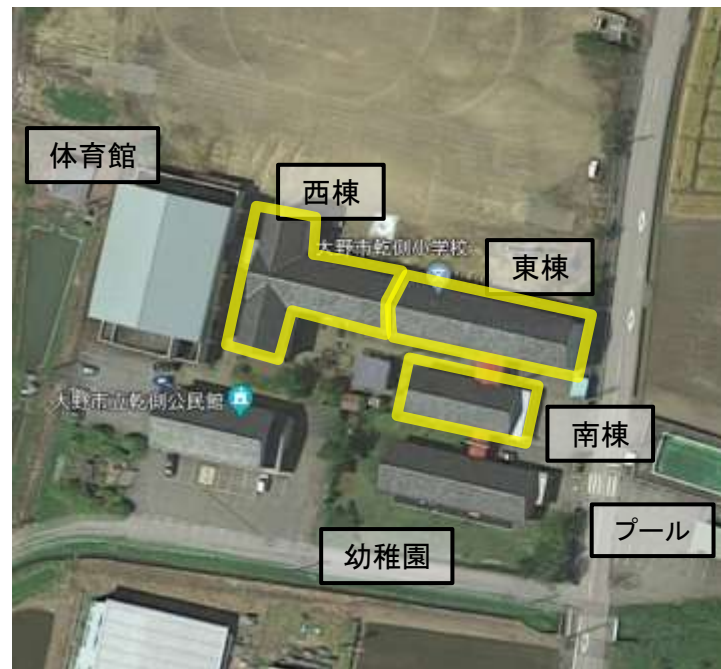
- ① 建設年 ⇒ 昭和53年建設
- ② 延床面積 ⇒ 1,663㎡ (1階928㎡、2階735㎡)
- ③ 構造 ⇒ 木造2階建て
- ④ その他 ⇒ 旧建築基準による建物、
体育館は耐震補強済



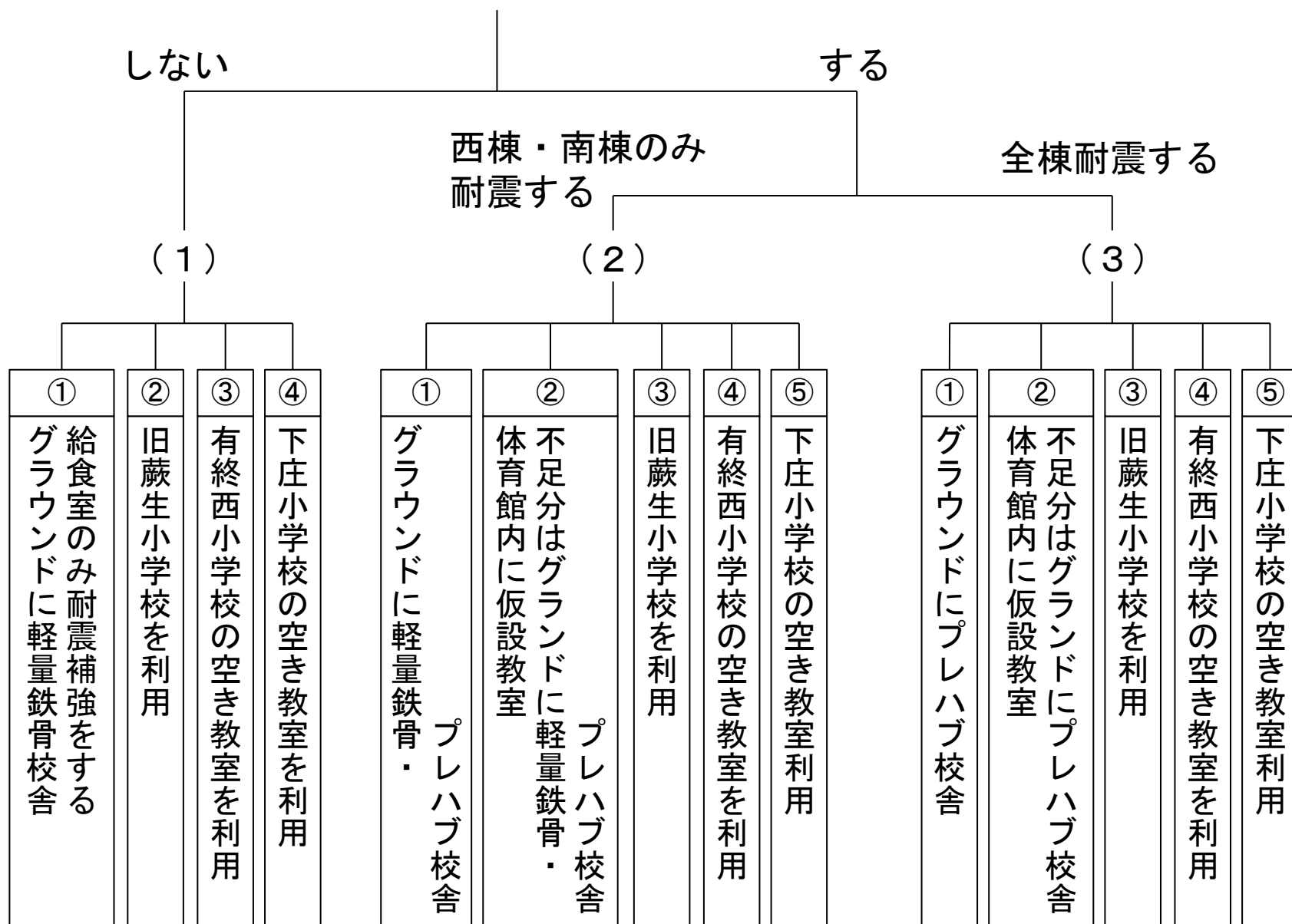
(2) 現校舎の耐震診断について

玄関と給食室がある「南棟」、普通教室がある建物を「東棟」、「西棟」に分けて耐震診断を実施

診断結果	極めて稀に起こる地震(阪神淡路大震災、熊本地震のような震度6強から震度7程度)に対して、東棟・西棟・南棟のすべての棟において、建物が倒壊する可能性が高い。
------	---



乾側小学校校舎の耐震を



区 分	工 事 概 要 等	事業費	工事 期間	メリット・デメリット等
<p>(1)校舎の耐震補強工事を実施しない</p> <p>①グラウンドに軽量鉄骨校舎を建設</p> <p>※校舎ができるまで旧蕨生小学校を利用</p>	<p>グラウンドに軽量鉄骨校舎を建設し、移動する。 給食室(南棟)のみ耐震補強工事を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽量鉄骨校舎建設費 ・東棟・西棟解体工事 ・南棟耐震補強工事費 ・スクールバス貸与事業費 ・旧蕨生小学校管理経費 	2億 5,000 万円	10 ヵ月	<ul style="list-style-type: none"> ○全棟耐震補強工事より工事費が安価 ○旧蕨生小学校の仮設期間が短い。 ○今冬から児童の安全が図れる。 ○小学校の独立性が保たれる。 ○引越しの回数が少ない。 △道の駅工事関係で旧蕨生小グラウンド半分が使用不可
<p>(2)西棟・南棟のみ耐震補強工事を実施する(※2棟実施)</p> <p>①グラウンドに軽量鉄骨・プレハブ校舎を建設</p>	<p>西棟・南棟の2棟のみ耐震補強工事を実施する。 不足教室は軽量鉄骨・プレハブ校舎を建設する。 グラウンドにプレハブ校舎を、東棟を解体し、 跡地に軽量鉄骨校舎を建設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西棟・南棟耐震補強工事 ・不足教室軽量鉄骨・プレハブ校舎建設費 ・東棟解体工事 	2億 7,000 万円	仮設 1年 6ヵ月	<ul style="list-style-type: none"> ○全棟耐震補強工事より工事費が安価 △教室が不足するため、特別教室は軽量鉄骨・プレハブ校舎での対応 △特別教室内に耐力壁を設置するため、授業に支障が出る。 △工事費が高額 △グラウンドの利用制限(プレハブ校舎が100mレーンにかかる)
<p>(3)校舎全棟の耐震補強工事を実施する(※全棟実施)</p> <p>①グラウンドにプレハブ校舎を建設</p>	<p>東棟・西棟・南棟の3棟、校舎全棟の耐震補強工事を実施する。 グラウンドにプレハブ校舎を建設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全棟耐震補強工事・実施設計・監理 ・プレハブ校舎建設費 	3億300 万円	仮設 2年	<ul style="list-style-type: none"> △工事費が高額 △特別教室内に耐力壁を設置するため、授業に支障が出る。 △グラウンドの利用制限(プレハブ校舎が100mレーンにかかる)

(1) 教育委員会の考え方について

耐震診断結果	乾側小学校の校舎は、極めて稀に起こる地震に対して、建物が倒壊する可能性が高い。
--------	---



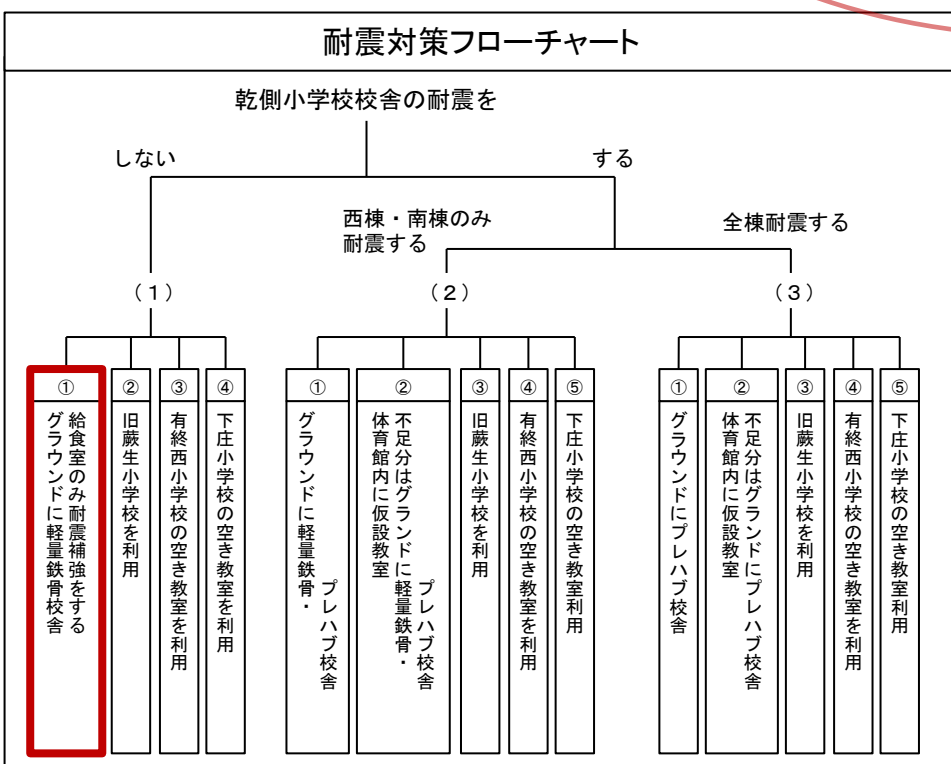
乾側小学校	児童の安全安心を守りたい。
-------	---------------



教育委員会の考え方	① 児童の安全安心を第一に、今年度の冬季から現校舎で過ごさせない。
	② 卒業式は、乾側小学校で行いたい。
	③ 乾側小学校の独立性を保ちたい。
	④ 児童に温かい給食を提供したい。 調理業務は乾側で行いたい。
	⑤ なるべく経費を抑えたい。

(2) 耐震方法の選定について

区分	工事概要等	事業費	工事期間	メリット・デメリット等
(1)校舎の耐震補強工事を実施しない ①グラウンドに軽量鉄骨校舎を建設 ※校舎ができるまで旧蕨生小学校を利用	グラウンドに軽量鉄骨校舎を建設し、移動する。 給食室(南棟)のみ耐震補強工事を実施する。 ・軽量鉄骨校舎建設費 ・東棟・西棟解体工事 ・南棟耐震補強工事費 ・スクールバス貸与事業費 ・旧蕨生小学校管理経費	2億 5,000 万円 (積算中)	10 ヵ月	○全棟耐震補強工事より工事費が安価 ○旧蕨生小学校の仮設期間が短い。 ○今冬から児童の安全が図れる。 ○小学校の独立性が保たれる。 ○引越しの回数が少ない。 △道の駅工事関係で旧蕨生小グラウンド半分が使用不可



(3) 軽量鉄骨校舎の導入事例について (福井市木田小学校)



【校舎外観(外壁:パネル)】



【校舎外観】



【渡り廊下外観】



【1階 廊下】



【図書室】



【音楽室】

(3) 軽量鉄骨校舎の導入事例について (福井市木田小学校)



【音楽室入口】



【アルミサッシ】



【階段】



【床:ビニルシート】



【天井・照明】



【洋式トイレ(乾式整備予定)】
※嶺北特別支援学校導入事例

(4) 地区住民・保護者の説明等について

年度	年月日	内容
平成29年度	平成29年 8月 1日	乾側小学校先行再編に係る乾側地区区長会要望書を教育長に提出 (平成31年4月から下庄小学校へ先行再編)
	11月13日	第1回乾側地区再編推進協議会の開催(乾側公民館)
	11月22日	第1回小学校等保護者説明会の開催(乾側公民館)
	12月 5日	第2回小学校等保護者会の開催
	12月10日	第3回小学校等保護者会の開催
	12月11日	第2回乾側地区学校再編協議会の開催【中止】
	平成30年 1月21日	第4回小学校等保護者会の開催 ・平成31年4月下庄小学校への先行再編を取りやめることを保護者26世帯全会一致で決定
平成30年度	平成30年 12月25日	乾側小学校の耐震工事に関する要望書を乾側地区区長会が市長、教育長、議長に提出
	平成31年 1月18日	乾側地区区長会への小学校耐震補強計画の概要を説明(乾側公民館)
	3月18日	総務文教常任委員会(「乾側小学校の耐震工事に関する要望書」委員会付託案件)
令和元年度	令和元年 6月12日	小学校PTA役員会への小学校耐震補強計画の概要説明(小学校家庭科室) 5名参加
	7月19日	乾側地区区長会への耐震対策の説明(乾側公民館)
	7月23日	教育環境に係る意見交換会で耐震対策の説明(小学校体育館) 6名参加 ・教育委員会の(1)-①案の同意を得られなかった
	7月30日	未就学児を含む小学校保護者との意見交換会(小学校家庭科室) 18名参加 ・教育委員会の(1)-①案の同意を得られなかった。 ・乾側小学校PTA会、未就学児の保護者を含め、(3)の全棟耐震工事での対応を要望
	8月 7日	地区住民との意見交換会(乾側公民館) 14名参加 ・全棟耐震工事や教育委員会案の意見もあり、地区住民の意見集約は図れなかった。
	9月11日	未就学児を含む小学校保護者説明会(乾側公民館) 14名参加 ・教育委員会の(1)-①案で保護者の同意を得た。
	10月14日	軽量鉄骨校舎保護者視察会(木田小学校・旧蕨生小学校) 8名参加 ・教育委員会の(1)-①(東棟・西棟跡地)案で保護者から最終的な同意を得た。
	10月16日	地区住民報告会(乾側公民館) 16名参加 ・教育委員会の(1)-①(東棟・西棟跡地)案で地区住民からの同意を得た。

(5) 今後のスケジュールについて

項目	令和元年度				令和2年度												
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
軽量鉄骨校舎の建設		リース契約による建設・維持管理															
		実施設計			建築確認申請			軽量鉄骨校舎建設				新校舎開校					
児童の移転期間 (R1. 12. 1から旧蔵生小学校)	→																
東棟・西棟の解体工事		エアコン移設・不要物品処分			東棟・西棟解体工事												
南棟（給食室・玄関）耐震補強工事		実施設計			南棟耐震補強工事												

新校舎開校